

DB01629

2000

(H9)

ベトナムにおける企業改革の経済分析

—国営の繊維産業の事例研究—

筑波大学国際政治経済学研究科

秋葉まり子

寄	贈
秋葉まり子氏	平成 年 月 日

01003492

まえがき

1980年代から90年代にかけては、アジアの社会主義国である中国とベトナム、そして崩壊した旧ソ連や中・東欧のドラステイックな経済システムの転換の時期であった。その結果は、国によって混乱と成長にはっきりと分かれるかたちとなったが、果たして転換の成否を握る鍵はなにかという議論はこれまで世界の関心を集めてきた。

一国の経済パフォーマンスというものは、国民所得のかなりの部分が形成される企業の役割と切り離して考えることはできない。本論文では、市場経済への移行過程にある制度的、市場的環境の下での企業の内部組織や行動の特徴をベトナムの事例分析によってとらえようとするものである。そして、このベトナム経済のミクロ的基礎部分を通して上記の議論にささやかなりとも貢献できればと思っている。

本論文の作成にあたっては、今岡日出紀、細野昭雄、井尻秀憲、岩崎美紀子、山田直志の博士論文予備審査委員会の各先生から多くの有益なコメントをいただいた。わけても、予備審査委員長の今岡日出紀先生からは、アジア研究と移行経済の見方の手ほどきを受けた。曲りなりにも一応本論文をまとめることができたのは、先生からの長期間にわたる厳しく熱心なご指導と、先生がJICA-CIEMプロジェクトでベトナムに立ち寄られる度に現地での筆者の調査に対する暖かい励ましと協力をいただいたおかげである。ここに心から深く感謝申し上げたい。

細野先生からは、貴重なお時間を割いて筆者のつたない研究発表に何度も足を運んでくださり、多くの助言をいただいた。井尻秀憲先生からは、本論文に関して細部にわたる有意義なご指摘をうけた。また、岩崎美紀子先生のエネルギッシュな力強いアドバイスに感銘を受けた。故秋野 豊、清川雪彦（一橋大学）の各先生からは、常に多くのご教示と叱咤激励を賜った。記して感謝の意を表したい。

Vo Dai Lock (Institute of World Economy, Hanoi), Nguyen Thi Thanh Ha (Department of Economics, Institute of Humanities and Social Sciences, Hanoi), Hang Thi Thanh Nhan (Institute of World Economy, Hanoi)各氏との議論はベトナム経済を理解する上で非常に有益であり、また現地調査にあたってはInstitute of World EconomyのスタッフとThu Tu Hang (Institute of Humanities and Social Sciences)からも惜しみない協力を受けた。Dr. H. Darwanto (Bappenas, Indonesia)と松浦光和（仙台白百合女子大

学) 両氏からはデータの処理についての協力を得た。岡田尚美 (国際開発高等教育機構) 氏からは、励ましとともに貴重な情報の提供を受けた。資料の整理や入力には妹広子に多くの時間と労力を割いてもらった。尚、本調査は、国際開発高等教育機構、大蔵省財政金融研究所、ESSO (株)Japanからの研究費を受けて実現したものである。改めてお礼を申し上げたい。最後に、両親の理解と精神的な支えに感謝を添えたい。

2000年2月

目次

序章		
1	ベトナムの移行経済における国営企業の存在意義	1
2	所有と経営の分離の問題：国営企業改革の限界	3
3	本研究の目的	4
第1章	理論と分析枠組み	
1	理論	6
	(1) 市場経済における企業分析と組織分析の諸理論	
	(2) 青木の協調ゲーム理論	
2	分析枠組みと仮説	12
	(1) 移行経済における企業の分析枠組み	
	(2) 本研究の仮説	
	(3) 内部構造の構成主体	
3	先行研究批判と本研究の意義	16
4	論文構成	18
第2章	国営企業改革と経済成果	
1	改革以前の経済システム	20
2	国営企業改革のプロセス	21
	(1) 所有形態の多様化	
	(2) 生産と経営に関する分権化	
3	国営企業の経済発展	25
第3章	制度改革と国営企業の生産性変化	
1	ベトナムの繊維産業と国営企業の経済パフォーマンス	30
	(1) ベトナムの繊維産業	
	(2) 繊維産業国営企業の生産性	
2	制度改革	35
	(1) 賃金の自己調達制度	
	(2) 利潤の内部留保制度	
	(3) 奨励給制度	
	(4) 短期の契約雇用制度	
3	総要素生産性(TFP)の決定要因分析	42
	(1) 計測方法	
	(2) 計測結果	
4	小括	47

第4章	国営企業の内部構造の変化と意思決定権限の分布状況	
1	国営企業の構成主体とその権限： 所有と経営の分離	53
2	国営企業の内部構造の変化	58
	(1) 調査対象企業	
	(2) 内部構造の変化	
	(3) 企業長の経歴と役割	
	(4) 労働者の経営参加の制度化	
3	意思決定権限の分布状況	67
4	小括	72
第5章	労働インセンティブ制度と労働者の意識・態度の変化	
1	賃金、雇用制度の改革	76
	(1) 改革前の賃金、雇用制度	
	(2) 改革後の労働インセンティブ制度	
2	賃金格差とその要因	81
	(1) 調査と被調査企業	
	(2) サンプル労働者の特性	
	(3) 賃金格差とその要因	
3	労働者の意識・態度の変化	85
	(1) 求められる労働者の基本的職務意識と態度	
	(2) 計測	
4	小括	90
第6章	総公司における金融機能の形成と国営企業の経営インセンティブ	
1	企業の金融と管理の分権化	94
2	企業統合化の変遷	95
	(1) 企業合同の誕生	
	(2) 経済改革による再組織化	
	(3) 企業合同から総公司への改組プロセス： 繊維産業のケース	
3	総公司の金融機能の形成	99
4	経営インセンティブ	103
5	小括	105
終章	協調ゲーム企業理論に基づくベトナムの企業行動分析	
1	ベトナム国営企業における交渉ゲームの構造	110
2	国営企業の行動分析	113
3	企業改革の今後の課題	117
	参考文献	120